

令和8年度第3回 幸田町地域公共交通会議 議事録

1 開催日時 令和8年3月26日(木) 13:30~14:40

2 開催場所 幸田町役場 4階 第3第4委員会室

3 出席者

【委員】

区分	職名等	氏名	備考及び代理出席者等
学識経験者	名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 教授	三輪 富生	会長
	名城大学 理工学部 社会基盤デザイン工学科 教授	松本 幸正	欠席
交通事業者等	愛知県タクシー協会岡崎支部 支部長	浅岡 林平	
	株式会社レミックス 代表取締役	池田 広史	
	町内交通事業者 運転手代表 (株レミックス)	三浦 節夫	
住民・利用者	幸田町区長会 会長	尾崎 和久	
	幸田町商工会 会長	神取 勇	欠席
	幸田町老人クラブ連合会 会長代理	蜂須賀 幹雄	
	幸田町身体障害者福祉協会 会長	加藤 雅敏	
	幸田町手をつなぐ育成会 会長	小山 興建	
	幸田町聴覚障害者福祉協会 会長	高橋 恵子	
行政	国土交通省 中部運支局 愛知運輸支局 首席運輸企画専門官	原田 光一郎	
	愛知県都市・交通局交通対策課 担当課長	石屋 義道	(代理出席) 藤原 太陽
	愛知県 西三河建設事務所 維持管理課長	森 治紀	
	愛知県警察 岡崎警察署 警部補	稲垣 慎吾	欠席
	幸田町 副町長	大竹 広行	

敬称略

【事務局】

職名	氏名	備考
幸田町 企画部 企画政策課 部長	内田 守	
幸田町 企画部 企画政策課 課長	柴田 淳一	
幸田町 企画部 企画政策課 主任主査	足立 庄平	
幸田町 企画部 企画政策課 主事	清水 総公	

【事務局補助】

職名	氏名	備考
株式会社建設技術研究所	木村 拓憲	
株式会社建設技術研究所	戸澤 貴志	

4 会議次第

- 1 開会
- 2 協議事項
 - (1) 【第1号議案】令和8年度事業計画（案）および予算（案）について
 - (2) 【第2号議案】幸田町地域の公共交通再編について
 - ・幸田町地域の公共交通再編案・スケジュールのご説明
- 3 報告事項
 - (1) 令和7年度第2回幸田町地域公共交通会議の意見と対応方針
- 4 その他
- 5 閉会

5 資料

- ・資料1 公共交通再編案・スケジュールについて
- ・資料2 令和7年度第2回幸田町公共交通会議の意見と対応方針
- ・参考資料 公共交通の有償化について

6 議事内容

1 開会

（三輪会長挨拶）

本日はお集まりいただきましてありがとうございます。前日も議論いただきましたが、エコたんバスとチョイソコこうたについて大きな変更をしていこうとなっていたかと思います。それによってバスの利便性が大幅に向上して、郊外についてはチョイソコでカバーしていくというお話でした。今日は具体的に時刻表やどの地域がどのようなサービスでカバーされるのか、ということを見ていただいてより忌憚のないご意見をいただき、今後に向けて十分な議論が出来ればと思いますのでよろしく願いいたします。

2 協議事項

- ・事務局より【第1号議案】令和8年度事業計画（案）および予算（案）について説明
- ・第1号議案の承認

事務局より資料1・参考資料に基づいて【第2号議案】幸田町地域の公共交通再編について説明
委員：チョイソコこうたについて1台から3台に増やすという計画だと思いましたが、そうなる
と運転手が必要になる。地元のタクシー業者に委託する際、それだけ運転手が必要とな
り、通常業務にも影響があると思うが、調整はされているのか。

事務局：レミックス様と以前からお話しておりまして、ドライバーの確保に動いていただいでい
るところ。愛知県タクシー協会岡崎支部様の方にもチョイソコこうたの拡充について意向
調査をお願いしており、数名の方が興味を示していただいている。レミックス様の方で対
応が困難な場合においてもご協力いただけるよう調整を進めている。

委員：資料1のP13 今後のスケジュールに関して、令和8年度の第1回公共交通会議が前回の
資料では6月ぐらいになっていたが、今回は8月になっている。有償化する際、実施運行
の21条と本格運行の4条とあるが、どちらの形態で実施するのか。また、どちらの場合
でも申請が2か月前に必要があり、それまでに協議会で整える必要がある。そうすると、
運行予定の10月から2か月前に合意を得ないといけない。どのように進める予定か確認

したい。

事務局：形態については、4条運行で考えている。また、スケジュールについても7月末までに会議を設けたい。

委員：10月以降はえこたんバスは引き続き無料、チョイソコこうたは有料になるということだが、利便性を向上させたえこたんバスを有償化させるという案は無いのか。地域の利便性を向上させるチョイソコを無償としたような収支計算はしたことがあるか。

事務局：えこたんバスの有償化ということだと思うが、えこたんバスは幸田町が直接運営しており、運転手も幸田町の職員が担当している。運行管理も財政課が担っており、有償にしようとする、運行許諾の申請が変更となり、交通事業者への委託が必要となる。委託すると現状よりも経費が高くなる。えこたんバスを有償化すると余計に経費がかかってしまう。そのため、チョイソコの有償化検討を進めている。今回の再編によりえこたんバスの利便性が向上したことで、運行時間の拡大が現実的になってきた場合に初めて有償化や事業者への委託を考えている。まずは、提案の通り運行してみて状況を把握したい、と考えている。

事務局：えこたんバスについて委託は考えていたが、委託したくてもドライバーがいない、えこたんバスのメンテナンス費用もかかる、ということに加えて委託したときの経費もかかるということでえこたんバスの有償化には至っていない。ご提案いただいたようにえこたんバスを有償化した際の収支の試算をして結果を報告する。

委員長：バスの収支率は約10%である。有償化した際の収支を考えると有償化することにより、自治体の負担が増えてしまう。そのため、無料で利便性を高めておいて利用者がどのくらい増えるのかをまずは把握する方が良いと思う。

委員：今後の住民説明の時に、えこたんバスのルートから外される区では反発がかなりあると思う。現実としては誰も使っていないという実態があるため、利用状況のデータを示したうえで説明しないと、自分がルートから外される区に住んでいたら反発すると思う。えこたんバスを有償化した場合、チョイソコを有償化した場合の収支についても整理して示した方がよいと思う。

事務局：元々えこたんバスは所要時間が長く利便性が悪かったため、デマンドバスの実証を行い、利便性が高いという結果が得られた。また、えこたんバスの有償化は委託が必須であり、バス会社に委託の話をしたが、受けてくれる会社がない、有償化すると費用がかかるという状況の中で、えこたんバスの利用率向上のため、ルートの短縮を提案している。意見のなかで、えこたんバスのサイズが大きい、という意見もあったが、スクールタイムの小学生の送迎を行っていることもあり、サイズを小さくすることも難しい。まずは、えこたんバスの利用率を上げるために再編をした、ということである。それにより利用率が向上するかモニタリングし、向上するようであれば、運行の拡大や有償化も検討したい。利用率が少ないようであれば、あり方も含めて検討したい、と考えている。

委員：今後、住民説明会を実施予定、とのことだが、どのように実施を考えているか。聴覚障害者が色々な地区に住んでいるので、通訳が必要となる。

事務局：障がい者団体の方に伺って説明も可能。説明会の実施にあたっては担当課の方から調整させていただく。

・第2号議案の承認

3 報告事項

・事務局より資料2に基づいて報告事項について説明

委員：既に有償化している他市町における公共交通のデータ収集や情報交換をしているか。また、満足度や利用割合などのデータは収集しているか。

事務局：調査はおこなっており、周辺市町は基本的に委託運行をしており、採算性が取れない

め、事業者に赤字補填を行っている。それを考えると幸田町は安価に運行している。事業展開していこうとすると委託が必要。また、利用割合や人数などのデータは収集しているため、資料の取りまとめを行う。

4 その他

委員：チョイソコについて高齢者、予約方法が分からない、という人が多い。今後予定されている説明会で利用法についても説明いただきたい。

事務局：事務局の方でもその課題は認識しており、説明会にて利用方法について説明を行う予定。

委員：有償化するにあたって料金收受の方法は考えているのか。

事務局：システムについてはチョイソコを運行しているアイシンで保有しているため、チョイソコこうした有償化においてはそのシステムを導入予定である。

事務局：手元に幸田町交通利用アンケートを配布しているので、ご回答をお願いしたい。

5 閉会

事務局：三輪会長、円滑に会議を進行していただき、ありがとうございました。委員の皆様におかれましても、貴重なご意見ありがとうございました。地元の方にも入りながら、たくさんのご意見いただくことになると思いますが、考え方をご説明していきながら、御理解いただけるようにしていきたいと思えます。御審議いただきまして、誠にありがとうございました。最後に事務局長である企画部長の内田より、終わりの挨拶をさせていただきます。

事務局長：本日は大変お忙しい中、幸田町地域公共交通会議に御出席いただきましてありがとうございました。また、熱心にご協議いただきまして、大変参考になるご意見をありがとうございました。先ほど説明ありました通り、4月から地元説明会の方を開催、7月には第1回を予定しておりますので、よろしくお願ひします。本日いただいた意見参考にしながら今後の地元説明会、第1回会議に臨みたいと思えます。本日はご出席、御審議いただきましてありがとうございました。

事務局：内田事務局長、ありがとうございました。それでは、以上をもちまして、令和7年度第2回幸田町地域公共交通会議を閉じさせていただきます。皆様、本日は大変お忙しい中、ありがとうございました。これにて散会とさせていただきます。お疲れ様でございました。

以上